



【技術指導①】

アルコール廃液を使用した堆肥製造研修。術的な悩み(生産量が伸びない、上手く作れない等)を抱える農民に対し、日本人専門家による堆肥製造の研修を実施した。



【技術指導②】

梱包技術指導を兼ねた農民による梱包作業風景。



【技術指導③】

ゴーヤの梱包を担当した農民(左)に、見栄え良く梱包する大切さを指導(右)



【生産基盤整備①】

建設された雨除けビニールハウス。雨に弱い作物や野菜苗が栽培されている。



【灌漑引渡式典①】

4町4村にて6基のコミュニティ灌漑設備が完成した。2013年2月20日に青木書記官を招き、カシブ町マカロン村にて灌漑施設引渡式典が実施された。



【灌漑引渡式典②】

右から対象4町の町長、PRRMのプレジデント、大使館書記官、日本人専門家。



【マーケティング活動①】

対象農家が、自らの野菜を消費者に説明しながら販売している。毎週水曜日にヌエバ・ビスカヤ州立大学にて同農民市場が開催されている。



【マーケティング活動②】

2012年12月と2013年2月の2回にわたり、マニラで農民市場を開催した。有機野菜は地元よりも高値で売れるため、農民の自信につながった。



【マーケティング活動③】

日本人専門家を交えて、農民市場開催後の反省会と、次回実施に向けての戦略会議を実施した。